

第10次計画のサブタイトルの設定について

1 サブタイトル設定の目的

9回目の改定を迎える交通安全計画は、国や県の計画に基づき作成される法定計画であることや、その時々々の社会環境や事故状況を踏まえ改定を重ね、一定の成熟された計画であること、また、負傷者数や死者数も減少傾向にあり、順調に計画の成果が上がっていることなどから、市民からの注目度が不足している面がある。

これについて、分かりやすさなどを付加することによって、市民に対し本計画を効果的にPRできるようサブタイトルを設定する。

2 設定にあたっての方針

- (1) 計画に位置付けた重点視点や本市が目指す方向性が分かるような表現が含まれていること。
- (2) 印象に残るように配慮すること。

3 サブタイトル（案）

上記を考慮し、以下とする。

～ 「子どもを 高校生を 高齢者を みんなで交通安全 愉快なまちへ」 ～

～ 「歩く人を 乗る人を 交通安全 愉快なまちへ」 ～

～ 「子どもから 高齢者まで みんなで交通事故のないまちへ」 ～

～ 「歩く人も 乗る人も みんなで 笑顔の 宮のみち」 ～

※ 注釈

- ・ 「子ども」「高校生」「高齢者」は計画の中で「横断的かつ重点的に取り組む視点」に位置付けている。
- ・ 「みんなで」は、地域や学校、警察など関係機関・団体との協働関係と子どもや高齢者まであらゆる世代が高い交通安全意識を持って交通事故防止に取り組むことを表現している。
- ・ 「交通事故のないまちへ」は、計画の究極的な目標である「交通事故のない社会」の実現からのつながりで選択した。
- ・ 「愉快的」は、宇都宮らしさを表現している。
- ・ 「歩く人も 乗る人も」は、歩行者、自転車利用者、ドライバーなどを網羅的に表現している。